

中西だより

平成30年1月9日
練馬区立中村西小学校
No.9 (1月号)



中村西小学校
ホームページ
携帯サイトはこちら

新年、明けましておめでとうございます

校長 神永 武志

新年、明けましておめでとうございます。今年も昨年同様、よろしくお願いいたします。

いよいよ平成30年が始まりました。新たな年の始まりは、やはり気持ちが引き締まるものです。今年こそ、〇〇をと考えます。そうすると、昨年、校長会で提出した、ある原稿を思い起こしました。それは、ほぼ以下のように書いたものです。

12月中に気付いたことです。ここのところ、朝の通勤で、自宅から近くの駅まで自転車に乗っていると、よく見かけることがあります。初老の男性による掃除の様子です。たぶん自宅であろうその家の前以外に、向こう三軒両隣以上に、相当離れたところまでを含め、一つもゴミや落ち葉が無いように、実に丁寧に実直に、掃除をしているのです。何度も見ています。お話をしたこともない、過去にどんなお仕事をしていた方かも全く分かりません。でも、それは、晩年、世の中の称賛とか地位とかは一切関係なく、ただ人としてやるべきことをしている姿に見えました。「何をしてもらうか」ではなく、「何ができるか」を考えて、それをただ遂行する。それは高貴な魂と感じました。全てのことは「させられる」と思うから辛かったり、惨めになったりするるのであって、「してみよう」と思うとどんなことでも楽しく、趣向だったり、自らのライフスタイルの一部にもなったりするはずです。

これを書いたそのときと同様、本校のことで、「朝の早い時間に、主事さんが周りの道路を掃除している様子」を思い浮かべました。朝の7時頃から、校庭の周りの道路以外に、駅に向かう道のかなり離れた遠くの道路の端までも、大変きれいにしてくれています。一度話しかけたら、「落ち葉があちこちに飛ばされて、迷惑かけていますから。」との返事でした。本当に頭の下がる思いです。

新年の目標や抱負をもつにあたって、「ただ人としてやるべきことをする」が基本であり、職務としての教育はその上にあるものです。職務遂行のために、「してみよう」と方針を立てて、計画し、児童にとって充実した3学期になるよう方策を構築しているところです。

また、今までにご提出いただいた行事ごとのアンケートや「教育活動評価アンケート」等を礎にして、3学期の見通しとともに、次年度に向けての経営計画の改善を図っていきます。

平成30年も引き続き、ご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。



1月の行事予定

日	月	火	水	木	金	土
7 冬季休業終	8 成人の日	9 3学期始業式 給食始	10 安全指導 身体測定1年	11 たてわり遊び 身体測定2年 委員会活動	12 身体測定3年	13 学校公開 ブックトーク6年 校内書き初め展始
14 中村西町会 カルタ会 1000~ 本校図書室ほか	15 全校朝会 あいさつ運動始 身体測定4年	16 社会科見学3年 身体測定5年 PTA企画会議	17 安全指導・身体計測6年 持久走旬間始 研究会のため4時間授業 13:20下校(1年3組を除く)	18 ユニセフ集会 クラブ見学・3年	19 あいさつ運動終 研究会のため4時間授業 13:20下校	20 練馬区小学校連合図工展始 中西小児童クラブ星空宅配 (プラネタリウム)in練馬 本校体育館
21 青少年育成 第三委員会 カルタ会	22 全校朝会 ユニセフ募金	23 ユニセフ募金 連合図工展鑑賞4年	24 連合図工展鑑賞2・3・5年	25 児童集会 クラブ活動 連合図工展鑑賞1・6年 中村中学校職場体験 練馬区小学校連合図工展終	26 お誕生日給食 校内書き初め展終	27 練馬区小学校連合 書き初め展
28 練馬区小学 校連合書き 初め展	29 全校朝会 研究会のため4時間授業 13:20下校	30	31 安全指導	2/1 児童集会 クラブ活動 租税教室6年 クラブ展示始	2/2 中村中学校出前授業6年 持久走旬間終	2/3

※1月から3月の避難訓練は予告なしで行います。

※ ひまわり相談室の教育相談は、毎週火・木・金です。

1月の生活目標 きもちのよいあいさつをしよう





学芸会を終えて

11月24・25日に2年に一度の学芸会が行われました。たくさんの保護者、地域の皆様にお越しいただき、演技に対して大きな拍手をいただけただことは、子供たちの励みになりました。各学年の子供たちの声を紹介します。

1年

- ・おきゃくさんに見てもらったからうれしかった。ともだちと力をあわせてなかよくたのしくできた。ほかの学ねんも、ダンスとかセリフがじょうずだった。
- ・せりふや、みんなでかんがえたうたのふりつけをおぼえるのがたいへんでした。でも、れんしゅうをしていくうちにできるようになりました。しっばいせずできてうれしかったです。
- ・みんな大きなこえでせりふをいっていたから、大せいこうしたとおもいました。れんしゅうのときよりも、きょうのほうがかえを大きく出せたとおもいます。

2年

- ・きょうは学芸会でした。さいしょはとてもきんちょうしましたけれど、最後の歌ではどうとうと歌えてよかったです。練習どおりうまくできてよかったです。
- ・わたしは、さいしょ、みぶりを大きくするのがはずかしかったので、できませんでした。でも、やくになりきると、はずかしいというかべものりこえられました。
- ・たくさんの方の前で、セリフを言えてうれしかったです。ぼくが、はこからとび出したときにおきゃくさんが、おどろいてくれました。

3年

- ・楽しんでのびのびできました。オニ役なので、セリフがないときはなるべく前を見ていばるようになりました。ぶたいうらのスタッフとしてパッと動けたので、これからも自分から動いて仕事をしていきたいです。
- ・お客さんの目を動かすために、舞台からひな壇までいっぱい使う工夫をして、楽しく演じました。「みんなで作る」のめあてのもと、自分ができることを考えて話し合い、みんなで決めていくことができました。

4年

- ・練習の成果を出し切り、拍手がもらえてうれしかったです。2年後は小学校最後の学芸会になるので、お手本になれるように声と技と気持ちをみがいて、すごい学芸会を作り上げたいです。
- ・この学芸会で学んだことは勇気です。勇気があったから成功できたと思います。6年の学芸会では、4年生と同じように勇気を出して取り組みたいです。そして、4年生と同じくらい上手に演じたいです。
- ・本番はとても緊張しました。でも、うまくできました。練習が生かせたと思います。最後の拍手がとても大きくてびっくりしました。緊張もあったけれど楽しかったです。

5年

- ・5年生のスローガンにも入っている「生きるんだ」ということを伝えることをがんばりました。
- ・人生最後かもしれない学芸会は悔いのない終わり方をすることができて最高でした。
- ・中東の子を演じて、世界には平和でない国もあるんだなあと思いました。役になりきると、本当に悲しくなりました。
- ・口の悪い地獄の番人のデビルも、実は命のむだをきらい、命を大切にできるデビルだと気づかされました。

6年

- ・自分から進んで練習すること、みんなで協力して練習することの大切さを学ぶことができました。そしてもう一つ実行委員になったからこそ学ぶことができたこともあります。陰で支える人がいるからこそ劇が完成することを知ることができました。
- ・学年全体のスローガン「心と心へのバトンをつなぎ、宝物となるような劇にしよう」を達成できたのは、先生方、家の人だったり、友達だったり、支えてくれたみんなのおかげです。最後の学芸会、思いっきり楽しみ、素敵な劇になりました！！

目の教室から

現在1年生から6年生まで計10名の児童が、区内、区外の小学校から週1回4時間の通級をして、個別の指導を受けています。一人一人通級の曜日が違っていても、みんなとても仲良しです。12月には、折り紙をみんなで折り合せて共同作品を作りました。1月には、通級児童全員で校外学習に行きます。普段会えないお友達とも、課題に向けて協力し合ったり、一緒に食事をしたりして、楽しみながら交友を深めています。

目の教室（弱視学級）担任 尾崎 公江 蕪木真由美